

# 「感謝」と「絆」で積み上げた8年間! いよいよこれからです!!

## これまでの成果

### 税収増を活かした市民生活サービスの向上

- ▶ 市内への産婦人科の誘致
- ▶ ツナグ未来誕生祝福金事業  
第1子3万円 第2子5万円  
第3子以降10万円支給
- ▶ 移動スーパー、買い物代行の開始
- ▶ コミュニティバスの運行開始

### 学校教育の充実

- ▶ 一人一台のタブレット端末の配備
- ▶ ALT(外国語指導助手)を各校へ配置
- ▶ 県内初の「夜間学級」の開設



### 圏央道常総IC周辺の開発

- ▶ 道の駅は目標の2倍を超える年200万人が来場(日本一へ!)
- ▶ これまで進出企業全体で約1000人~2000人の雇用が創出
- ▶ 固定資産税は年に約3億円増加見込み

### 防災先進都市として

- ▶ **【全国初】** マイ・タイムラインによる逃げ遅れゼロを目指した先進的な取り組み
- ▶ 国・県と連携した八間堀川に着目した防災訓練の実施
- ▶ 小学生を対象とした**防災スポーツ**や**親子防災キャンプ**の取り組み



### 財政再建

- ▶ 財政調整基金(貯金)は水害で11億円取り崩したが、**水害前を上回る水準まで回復**
- ▶ 水害により増加した市債残高(市の借金)も水害以前の水準まで**着実に減少**  
企業誘致を積極的に進めてきた結果、固定資産税が水害後の**43億円から50億円**まで右肩上がり
- ▶ ふるさと納税寄附額は、8年前の**約16倍に拡大**
- ▶ 企業版ふるさと納税は、トップセールスにより**県内上位**

8年間で、水害からの復興とそのシンボルである道の駅常総が開業を成し遂げ、**水害前の水準まで財政を再建し**、公共交通の充実や企業誘致による**税収・雇用拡大**、教育環境充実に取り組んできました。**子供から子育て世代、高齢者のあらゆる世代への市民生活サービス拡充**のため、これまで進めてきた新産業団地の創出も始まり、未来への種まいています。この変化をチャンスととらえ、人口減少社会を克服すべく、**新規企業進出やふるさと納税による税収増を活かして市民サービスを拡充し**、**子育て世代が集まるまちづくりを実現**するとともに、さらなる**防災先進都市として水害を風化させない取り組み**も進め、ふるさとへの誇りを醸成していきます。

# 神<sup>かん</sup>達<sup>だ</sup>たけし

次代を創る!  
さらなる飛躍へ!!

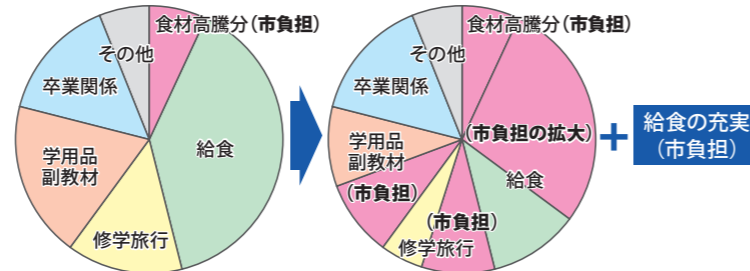
# 20年先のために積み上げた8年間! いよいよ絆(ネットワーク)が活かされる3期目!!

## 「子どもまんなかまちづくり常総!!」

～子育て世代が集まるまちづくりの実現へ～

### 子育て世帯の経済的負担の軽減 ～給食費無償化以上の負担軽減へ!!～

- ▶ 学校給食を地産地消、有機食材など**充実**させるとともに、無償化へ向けて段階的に負担軽減します。
- ▶ 思い出となる**修学旅行の宿泊費を支援**します。
- ▶ 学用品・副教材の購入を支援します。



神達たけしを実現する保護者負担の軽減(小学6年生の事例)

### 子どもの居場所づくり

- ▶ 公園を充実させるとともに、トイレもきれいに使いやすくします。
- ▶ 学校の**体育館へ冷房設備を導入**します。
- ▶ **放課後子ども教室を拡充**します。
- ▶ 中学生に**無料塾**を開設します。

- ▶ 保育園・幼稚園の**副食費を支援**します。
- ▶ 大学生に対して「**おかえり常総奨学金**」を創設します。

### 教育環境の充実

- ▶ プログラミング教育などの AI 教育を推進します。
- ▶ 市立小中学校の適正配置の推進とスクールバスを運行します。
- ▶ **習熟度別学習**を推進します。
- ▶ 郷土教育、食育を推進します。

### 子育て環境の充実

- ▶ 「**赤ちゃんの駅**」設置を推進します。
- ▶ 就学要件を問わない**子供誰でも通園・学童制度**を実施します。
- ▶ **病児保育**を実施します。
- ▶ **子供家庭センターを整備**し、子育ての相談窓口を一本にします。
- ▶ **子育て家庭コーチ制度**による保護者支援をします。

## 神達たけしの本気の決意!!

就任後、産業団地の創出と企業誘致に取り組んできました。**産業団地を就任前の1.5倍以上にする**という壮大なプロジェクトが動いており、実を結びつつあります。その**税収増で「こどもまんなかまちづくり常総」を実現**します。ふるさと納税を利用して子育て家庭支援や子供たちの教育環境の充実を行い、市民サービスの向上を実現します。

### 中心市街地のにぎわい再生へ

ハード整備+ソフト面取組=子育て世代～あらゆる世代、多文化が集うまちへ!!

#### ▶ 水海道市街地

- 公民館新設、市民の広場リニューアル
- 児童センター、保健センター集約
- 旧報徳銀行リニューアル
- 街路灯の再設備
- 歴史・文化の継承

#### ▶ 石下市街地

- 駅前、旧役場周辺設備
- 中央公民館リニューアル
- 豊田城周辺再設備
- 歴史・文化の継承

#### ▶ 道の駅から市街地、各拠点へ

- 人気商品各所販売
- サイクリングロード活用かわまちづくり

### さらなる防災先進都市へ

#### ▶ 地震への備えを強化・支援拡大

- 小中学校マンホールトイレ、防災井戸
- 耐震診断無料化、耐震対策支援強化
- ▶ 75歳以上の世帯へ**防災ラジオ無償貸与**
- ▶ 国・県と連携し「**内水氾濫対策**」強化
- 排水対策強化
- 田んぼダム推進
- 防災拠点整備

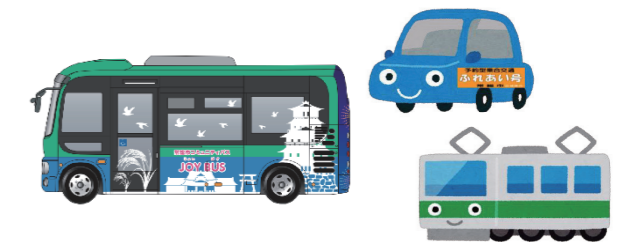
### 都市基盤の整備

- ▶ 国や県と連携し道路交通インフラを整備
- 鬼怒川ふれあい道路
- 新滝下橋の実現で守谷スマート IC へ
- 生活道路の維持補修
- 圏央道スマート IC (菅原地区)
- アグリロードの延伸でつくばと連携強化
- 上下水道の整備推進

### 移動手段の充実

地域公共交通に財源投資! 拡充し便利な移動手段を確保!

- ▶ JoyBus ルートの検証・見直し
- ▶ ふれあい号・常総線との連携
- ▶ 自動運転車との連携
- ▶ ライドシェアなど移動困難者対策



### 移住・定住の推進

- ▶ 新たな産業と雇用の確保
- ▶ 次代につながる AI 産業の誘致
- ▶ 魅力ある住環境の創出
- ▶ Uターン・子育て世代移住・定住促進
- ▶ 空き家の利活用の促進補助
- ▶ 二地域居住、クラインガルテン (農地付住宅) 整備

### 農業の振興

- ▶ デジタル技術の活用によるコスト削減と収益アップ
- ▶ 6次産業化・地域ブランド化
- ▶ 担い手づくりを通じて農業の復興
- ▶ 給食はじめ地産地消 No1 へ

### 保健・福祉の充実

- ▶ 日常生活においてサポートが必要な方への家事援助サービス
- ▶ 成年後見制度の活用支援
- 認知症になっても安心して過ごせるサポート体制の整備

国・県・近隣自治体、産・学・民連携、を

最大限に生かしたまちづくりは、これからが本番!!